

郡上農林事務所の普及活動状況 令和7年7月31日現在

ぎふ農業・農村を支える人材育成

■就農支援 「郡上トマトの学校」募集説明会を開催

J Aめぐみのが運営する就農研修施設「郡上トマトの学校」で、7月19日に令和7年度第1回募集説明会が開催された。

今回は郡上市外から1名の参加があり、J Aから研修概要等を、農業普及課からはトマト産地の概要を、郡上市役所からは移住支援制度について説明が行われた。さらに参加者は同学校の卒業生を視察し、研修後から就農に至るまでの経緯についても説明を受けた。

今後は、作業体験を行う短期研修への参加を促し、関係機関と連携して研修生の確保を目指していく。



【説明会の様子】

安心で身近な「ぎふの食」づくり

■水稻 郡上北部の水田農業関係者が情報交換

J Aめぐみの水田農業担い手協議会・郡上北部支部の情報交換会が7月3日に白鳥町で開催され、生産者と関係機関が34名出席した。

農業普及課からは、最近問題となっている高温対策について紹介し、関係機関からは米穀情勢、肥料農薬、全農の取り組み、みどり認定、市単補助などの情報提供が行われた。

担い手からは、今年の作付計画や栽培状況、課題などが報告された。

当協議会は、J Aが事務局で、水田農業の担い手の情報交換や交流を目的に発足され、年数回情報交換会を開催している。農業普及課では、今後も関係機関と連携しながら協議会の活動を支援していく。



【情報交換会の様子】

郡上農畜産物のブランド展開

■夏秋いちご 夏いちご出荷検討会を開催

7月11日、高鷲町でひるがの高原いちご組合の出荷検討会が開催された。生産者、市場担当者、関係機関が集まり、出荷について検討、情報交換した。今年度は7月9日から選果場が稼働し、出荷が始まっている。

各市場、全農岐阜から市場情勢、販売情勢が報告され、J Aから収穫時の注意について説明された。普及課からは、栽培管理、病虫害対策、熱中症対策について説明した。

農業普及課では、栽培技術等の情報提供を通じ安定生産に向け支援を継続して実施する。



【出荷検討会の様子】